き線点遠隔収容装置

1　回線数の算定

国勢調査の調査区ごとの各サービスの回線数を次により算定する。なお、各（県、調査区）につき、世帯自県案分率、就業者自県案分率を算定する。県境の調査区以外では、自県案分率は１となる。

世帯自県案分率（県、調査区）＝世帯数（県、調査区）÷総世帯数（調査区）

就業者自県案分率（県、調査区）＝就業者数（県、調査区）÷総就業者数（調査区）

⑴　住宅用加入電話回線数

＝局ごと住宅用加入電話契約回線数÷調査区ごと世帯数の局ごと合計

×調査区ごとの世帯数×世帯自県案分率

⑵　事務用加入電話回線数

＝局ごと事務用加入電話契約回線数÷調査区ごと就業者数の局ごと合計

×調査区ごとの就業者数×就業者自県案分率

⑶　住宅用第一種総合デジタル通信サービス回線数

＝単位料金区域別住宅用第一種総合デジタル通信サービス契約回線数

÷調査区ごと世帯数の単位料金区域別合計×調査区ごとの世帯数×世帯自県案分率

⑷　事務用第一種総合デジタル通信サービス回線数

＝単位料金区域別事務用第一種総合デジタル通信サービス契約回線数

÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計×調査区ごとの就業者数×就業者自県案分率

⑸　第二種総合デジタル通信サービス回線数

＝単位料金区域別第二種総合デジタル通信サービス契約回線数

÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計×調査区ごとの就業者数×就業者自県案分率

⑹　第一種公衆電話回線数

＝単位料金区域別第一種公衆電話実績回線数÷単位料金区域内調査区数×世帯自県案分率

⑺　第一種デジタル公衆電話回線数

＝単位料金区域別第一種デジタル公衆電話実績回線数

÷単位料金区域内調査区数×世帯自県案分率

⑻　第二種公衆電話回線数

＝単位料金区域別第二種公衆電話実績回線数÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計

×調査区ごと就業者数×就業者自県案分率

⑼　第二種デジタル公衆電話回線数

＝単位料金区域別第二種デジタル公衆電話実績回線数÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計

×調査区ごと就業者数×就業者自県案分率

⑽　低速専用線二線式回線数

＝単位料金区域別低速専用線実績回線数

×（県別低速専用線二線式実績回線数÷（県別低速専用線二線式実績回線数＋県別低速専用線四線式実績回線数））

÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計×調査区ごと就業者数×就業者自県案分率

⑾　低速専用線四線式回線数

＝単位料金区域別低速専用線実績回線数

×（県別低速専用線四線式実績回線数÷（県別低速専用線二線式実績回線数＋県別低速専用線四線式実績回線数））

÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計×調査区ごと就業者数×就業者自県案分率

⑿　高速メタル専用線回線数

＝単位料金区域別高速専用線実績回線数

×（県別高速メタル専用線実績回線数÷（県別高速メタル専用線実績回線数＋県別高速光専用線実績回線数））

÷調査区ごと就業者数の単位料金区域別合計×調査区ごと就業者数×就業者自県案分率